

無垢の匂い、心地よさ

自然素材に包まれて暮らす

思わず深呼吸したくなる、気持ちの良い空気が流れるM様邸。九州まで足を運んで選んだ、こだわりの構造材をはじめ、天井、床、建具には杉の無垢材を使用。壁は呼吸する塗壁で仕上げた自然素材に包まれるお住まいです。

暮らしはじめて1年。
M様に住み心地を伺いました。



縦に長く、すぐ両脇が住宅という立地ですが、長い時間を過ごすリビングを眺めの良い二階に配置し、勾配天井とすることで敷地の問題を克服。明るく開放的な空間になりました。

木の梁が温かみを感じる2階LDK。



M様手作りのテーブル。



日当たりの良い2階デッキではゴーヤを育て、緑のカーテンに。



消臭効果・調湿性に優れた塗壁で室内の空気はさらりと心地よい。

自然素材へのこだわり

—— お引渡しから一年が経ったM様邸へのご訪問。自然素材の心地よさがでしょうか。

M様 無垢の床はさらりとして気持ちがいいですね。柔らかいので足にも優しい。冬も温かくて、子供がひなたぼっこしながら、床で寝てしまっんです。

—— 自然素材はメンテナンスが大変と思っている方が多いのですが、実際暮らしてみてもいかがですか。

M様 普段のお手入れはフローリングと変わらないと思います。ワックスは1年で2回かけたかな。杉の床は柔らかいので傷もつきませんが、引き渡しの時に教えて頂いた方法で、簡単に直しています。残った傷も子供の成長の証、気になりませんよ。引越した時より床の色も落ち着いたようだし、だんだんと変わる床の表情が面白いです。

—— はじめから自然素材での家造りを考えていましたか。

M様 平成建設さんの展示場に足を運んだことがきっかけでした。自然素材をふんだんに使った展示場がとても心地よく、「家を建てるなら自然素材で」と考えるようになりました。構造材を探しに九州まで行くとは思いませんでしたけど。

明るさを考えたなら
2階リビングは正解でした

—— 住まいの中で、お気に入りの空間はどこですか。

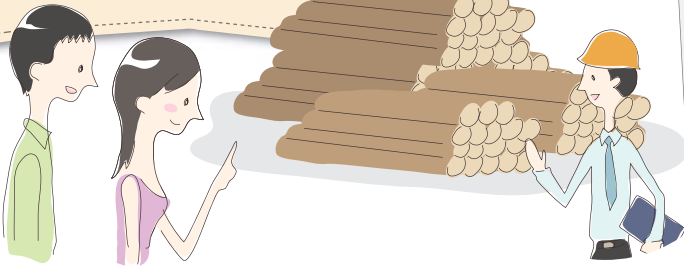
M様 リビングのソファです。ここで
お裁縫するのがお気に入り。海が見える
んですよ。

—— 敷地の問題を考え、2階リビング
にされたそうですが。

M様 毎日の生活を考えると2階リビングは不安でしたけど、今は2階リビングにして正解だと思っています。明るさや開放感、人目が気にならないなど、2階のリビングにはメリットが沢山。朝から夕方までほとんど照明は付けていません。洗濯物もリビング隣のデッキに干すので、取り込むのが楽ですね。



構造材を見に、設計士さんと九州まで行きました。他にも、いろいろな木を使ったんですけど、選ぶのが楽しかったです。



自然素材に合うように、
テーブルやイス、本棚は自分で作りました。
温かみのある木の風合いがお気に入りです。



子供が見える安心感

—— 子育て世代に人気の対面キッチンですが、利点を教えてください。

M様 リビングで遊んでいる子供の様子が見渡せるのがいいですね。デッキで遊んだり、走り回ったりするので、目が届くのが安心です。近所の子供たちが遊びに来た時は、みんなでお菓子作りしたり。キッチンとダイニングが一行なので、配膳もスムーズなんです。

—— オール電化にされて、変わったことはありますか。

M様 光熱費が安くなりました。あとは、IHはお手入れがとても楽。ふきんで拭くだけで完了です。

—— リビングをスッキリと片付けるコツを教えてください。

M様 賃貸に住んでいた時は、コンロの上にお鍋などが出ていたのですが、今はオープンな間取りなので、片づけるしように、って思うんです。物が増えないように、リビングにはあえて収納を造りませんでした。

DIYが趣味という旦那様、リビングには手造りのテーブルやカウンターが置かれています。そこに奥様がセンスのよい雑貨を並べる。そうやって、少しずつ、M様の家造りは続いているようです。

トップライトから光が差し込む、北側でも明るい子供部屋。



玄関を入るとすぐ、和室に上がる事ができます。式台やカウンターにはM様が材木店で選ばれた無垢材を使用。



大工手作りの階段と木格子。



木目が美しいカウンター。



静岡市M様邸 / 木造2階建
point 自然素材・2階リビング・狭小地

プランニングには、敷地の形や方位、高低差など、敷地を持つ様々な特徴が強く影響を与える一方で、内外装のしつらえによって様々な空間造りが可能です。どのように計画することがお施主様にとって心地よく住み続けられることなのかを常に考えながら、打ち合わせを重ねていきます。

M様邸は間口が狭く細長い敷地、かつ隣地の建物との距離も近いという条件でしたので、2階に生活の中心であるLDKを設け、室内は木の温もりが感じられるように計画しています。



設計士
長澤 美奈子